

第3回

# 日本周産期精神保健研究会

Japan Association of Perinatal Mental Health

会期 平成30年1月27日(土)・28日(日)

会場 名古屋大学豊田講堂

名古屋市千種区不老町 ■地下鉄名城線「名古屋大学駅」下車徒歩5分

会長：永田 雅子（名古屋大学心の発達支援研究実践センター教授）

1日目 会長講演 「社会の変化の中で、私たちができることは」 永田雅子  
特別講演Ⅰ 「赤ちゃんと家族を中心にしたNBOのアプローチ」 Campbell Paul（豪：国立小児病院：乳幼児精神科医）  
多職種シンポジウムⅠ 「多職種で支える 一胎児診断からNICUでの支援をめぐって」

2日目 特別講演Ⅱ 「生まれた命にありがとう」 野田聖子（衆議院議員）× 恩田千佐子（中京TV）  
多職種シンポジウムⅡ 「多機関で支える 一地域との連携をめぐって」  
パネルディスカッション 「“いのち”との出会いを支える」

<https://www.shusanki-seishinhoken.com/> 第3回日本周産期精神保健研究会



病院と地域で家族の心を支える

— 私たちにできることは？ —

準備委員会委員長：早川昌弘（名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 新生児部門教授）

事務局 / 名古屋大学心の発達支援研究実践センター こころの育ちと家族分野 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 TEL 052-789-2644 FAX 052-789-2644

<日本周産期精神保健研究会ホームページ> <https://www.shusanki-seishinhoken.com/>